

「日南町の子どもたちの教育在り方検討会 答申」にみる社会教育（その2）

令和3年1月に「日南町の子どもたちの教育在り方検討会答申」が町長に手渡されました。この答申の中から、社会教育に関わるものをシリーズで紹介していきます。

今月は、「持続可能な『ふるさと』日南を創ること」について紹介します。

持続可能な「ふるさと」日南を創るとは、0歳から高齢者までが、生涯にわたって私たちの町である「日南町に生まれてよかった」「日南町を誇りに思う」「日南町のために貢献したい」そんな人づくり、町づくりをすることです。そのためには、生涯学習のシステムを創っていく必要があります。

令和2年4月に策定された「日南町教育大綱」では、基本理念を「持続可能な未来を創る 笑顔で生きる人づくり」とし、子どもたちに育んでほしい三つの力を掲げています。その一つが、「自立して生きていく力」であり、二つめは「持続可能な『ふるさと』日南に向けて行動する力」であり、三つめは、「人と豊かにつながる力」であるとしています。

これら三つの力は、子どもの時代に身につけた基礎の上に、さらに日南町民として生涯にわたり年齢相応に身につけていく必要があります。そうすることによって、「持続可能な『ふるさと』日南を創ること」ができるのです。

人は生涯にわたって学び続けなければなりません。0歳から高齢者までが、継続して追い求める三つの力についても考えてみてください。

次回は、「持続可能な『ふるさと』日南を創ること」の一つの方策である『日南学』について掲載します。



外国語指導助手 ハンセカーの

Happy Column

多くの人にとって、人生の目的は幸せを追求することですよね？

しかしながら、最近、「テッド・トーク」（著名人によるオンライン講演会）で観た、心理学者のエミリー・エスファハニ・スミスさんは、幸せを求めるよりも、人生の意味を求める方がより満たされた生き方になると論じていました。

スミスさんは、人が不幸になるのは、幸せがないということではなく、むしろ人生の意味を見出せないことだと述べています。人生の意味とは、何かに属していて、自分の枠を超えて誰かのために動いたり、最良の自分になるために努力したりすること。意味のある人生には、4つの柱（つながり、目的、超越、ストーリーテリング）があると定義しています。

「つながり」とは、本来の自分を受け入れてくれ、同様に他者も重んじられるような人間関係から生まれるものです。

「目的」とは、あなたが自分の能力や情熱を周りの人のためにどう使うか、加えて（または）どんな動機を持つかということです。

「超越」とは、絵画を見る、面白い本を読むといったように、自分自身の意識、時間や場所も忘れ、何か物事に強く集中してやり遂げることです。

「ストーリーテリング」とは、自分の人生の物語を自分自身に語ることです。そして、自分の物語を語るとき、あなたの人生における救い、成長、そして愛の体験を強調することが重要です。

スミスさんの「テッド・トーク」を観て、私は幸福な生き方よりも意味のある生き方をしたい、そして、苦しみで自分自身の成長や他者に共感する能力に役立つことを認識することによって、失敗や苦しい時間もやがて報われるのだと思いました。

「There's More to Life Than Being Happy TED Talk」をグーグルで検索すると、彼女のスピーチの全編が観られます。スピーチは英語ですが、日本語の字幕もあります。おすすめです！

I think for many of us, our goal in life is to be happy, right?

However, a TED talk I watched by psychologist Emily Esfahani Smith argues that rather than making being happy our goal, rather, we should make "living a life of meaning" our goal.

Smith argues that, what causes people to become unhappy is not just a lack of happiness. Rather, it is a lack of having meaning in life. Meaning in life comes from "belonging to and serving something beyond yourself and from developing the best within you."

In her speech, Smith defines 4 "pillars" that make up a meaningful life: Belonging, Purpose; Transcendence, and Storytelling.

The feeling of **belonging** comes from being "in relationships where you are valued for who you are intrinsically and where you value others as well".

Purpose focuses on what you can give to others---how you can use your skills and passions to serve those around you and/or a cause outside of yourself.

Transcendence is achieved when you are so focused on an object or activity, such as looking at a piece of art or reading an interesting book, that you lose awareness of your sense of self, time, and space.

Storytelling involves how you tell the story of your life to yourself. And while telling yourself your story, its important to highlight moments of redemption, growth, and love in your life.

After watching Smiths' TED talk, I realized that, to want to live a life of meaning, rather than a life of happiness, gives allowance to failures and moments of suffering by recognizing how these painful moments contribute to our personal growth and our ability to empathize with others.

You can watch her full speech by typing in "There's More to Life Than Being Happy TED Talk" in google. The speech is in English, but there are Japanese subtitles available. I truly recommend watching!



英語のポイント：I want to live a meaningful life. 意味のある人生を送りたい。

want to live：人生を送りたい（生きたい）
life：人生

meaningful：意味のある、生きがいのある

